

コラムの部屋

心がほっとする時間。。



第二回【鯛だしらめん 酔月】
佐賀市中央本町1-31 / TEL:0952-29-0770

早いもので今年も11月。今年も残すところあと2か月です。最近、めっぽう涼しくなり過ごしやすくなりました。佐賀県の皆様、どうお過ごしでしょうか? ようやく秋の気配を感じられるようになりましたね。秋といえば、「食欲の秋」今月も、佐賀のUWANTANA麺をご紹介します。

今回ご紹介するお店は、鯛だしらめん 酔月の鯛だし醤油らめんです。このらめん、鯛のあらを丁寧に下処理して、抽出される鯛出汁に、かつおいわし・鯖・日高昆布などの出汁をブレンドした、かえしを合わせる事により、香りと

深い旨味を感じるスープが完成されます。そのスープを絡みとる相性ピッタリのウェーブ麺も最高です。低温調理されたレアチャーシューもGood! 豚骨ラーメンが主流の佐賀県の中で、これほど美味しい醤油ラーメンを食べる事に幸せを感じます。お店は夜は居酒屋さんになり、夜も楽しめます。

居酒屋さんが提供する、最高の醤油らめん。必食です。



宮原先生の/

むし歯のキモチ②

宮原歯科医院
院長 宮原 猛



こんにちは、久留米市の宮原歯科医院です。7月号のコラムで、当院の理念と、100%自由診療の理由を紹介いたしました。今回は少し具体的な処置方法についてご紹介します。

例えば、むし歯が見つかったとき、通常であれば大きくなる前に早めに削って埋める(被せる)ことが多いと思います。当院では、むし歯の原因は身体全体にあると考えます

ので、その原因がはっきりご自身で理解できる前に埋めてしまうのはお勧めしていません。なぜなら身体どこかにあるその原因は、むし歯以外の身体の不調の原因でもありますから、むし歯の原因を探るといことは、身体全体の健康と直結しているのです。むし歯の穴が塞がっても体調がすぐれないのでは本来の健康とは程遠いものですよ? 埋めるにしても、その人の噛み癖や習慣を考慮して材質を考えます。ほとんどの場合、セラミック治療はお勧めしていません。

また最近「無痛治療」をうたい文句に麻酔を多用する傾向がありますが、当院では麻酔は極力使いません。痛みは身体を守る大事な感覚の一つですから、眠らせて乱暴な治療をするのは優しくありません。時間をかけて丁寧に処置すれば、多くのむし歯処置は麻酔なしでもさほど痛くはありません。

歯列矯正についてはワイヤーは使わずマウスピースが主です。どんな歯並びであっても、今の歯の位置は歯にとって最も居心地がいい場所なのです。無理やり移動させるのであれば、移動先が歯にとって居心地のいい場所にしてあげなければ、動きにくい戻りやすいです。居心地のいい場所づくり...それももちろん身体全体から考える必要があります。全身を考慮した矯正は、動きやすく期間も早く後戻りにくいのです。まずは、対面やオンラインのお話会に参加なさいませんか?

宮原歯科医院 福岡県久留米市大石町338 TEL.0942-32-9199 m Miyahara_dc@yahoo.co.jp

当院は自由診療のみ行っています。診療の前にあなたの悩み・望みをまずはじっくりお聞かせください。お話し会も毎月開催しています。詳細はHPをご覧ください。

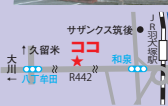
家具屋の思い出話

Cozy Flat
オーナー 仲洋史



「営業常務」

Cozy Flat
筑後市四ヶ所菅原田460-1
TEL.0942-52-3480
営:10:00~18:30 / 休:水曜、第2・4木曜
@cozyflat5252



「営業常務」という言葉の響きが好きだ。営業常務になりたいと言う訳ではない。好きな子の名前の響きが好きなのと同義語と思ってもらって間違いない。

私が家具業界に入るきっかけとなった面接官がその会社の営業常務だった。私は彼に認められたい一心でがむしゃらに働いた。数年後とても目を掛けてもらうようになった。たまに家に呼ばれて泊まる事もあった。まるで親子のような感覚になった事もある。やっと手にした二人っきりでの飲み会で、血気盛んだった私はこれからの会社の在り方などを朗々と語っていた。「そうか、よう知っちょるの。お。」褒めてもらえるのが嬉しくて私はさらに語る。そして頭に乘る。営業常務は時に嬉しそうに聞かれていたが、最後は決まって「わかっちょらんのお。」だった。時折「お? わかっちょらんか? あちゃーまだわかっちょらんのお。」と残念そうに言われる時もあったが、最後はほほほほ撃沈で会話終了となっていた。それでも私には貴重で、この上ない楽しく有意義な時間だった。自信に満ちていた私は係長・課長・支店長と思った以上の速さで役職が上がって行ったが彼のおかげだとは思っていなかった。ただのうぬぼれた若造だった。ずっと続く

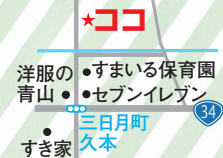
この幸せな環境をやっと掴み取ったと安堵していた一方でまだまだやれる事があると過信していた。

しばらくして私は若気の至りで上司との諍いを発端として退社することとなった。経緯を知っていた営業常務は最後に私を食事に誘ってくれた。今までの期待に応えることが出来なくなった私は謝るしかなかった。「すみません。」苦いビールだった。「すまのお」「いえ、私のわがままです。スママセン。」スママセンの声は途中から濡れていた。「アイツが... すまのお。守ってやれんかったの。」と営業常務も声を絞り出すように言ってくれた。私はもう何も言えなかった。最後のお礼をしなければと自分を奮い立たせ「常務、申し訳ございません。このご恩は決して... ありがとうございます。」永遠の別れを詫言った。あれから20年が過ぎ彼はすでに鬼籍に入られお会いすることはかなわない。今思う。何もわかっていない小僧を酒席に誘い笑顔で話を聞き部下の成長を楽しんでいた営業常務のことを。自分も小さな経営者になった今こそ聞きたい。木を見て語る私に「山を見ながら考えよ」と教えてくれていた。あの少ししゃがれて、それでいて暖かく優しく諭すような「わかっちょらんのお」を。生の声で。今一度、座し目をつぶり聞きたい。

柔道整復師・鍼灸師が思う『塩』の可能性



あいura接骨院・鍼灸院
佐賀県小城市三日月町堀江57-1
院長 相浦 利孝
TEL.0952-73-3228



痛みや病気、カラダの『不調』の仕組みを知れば、見えてくる『塩』の可能性の話。

カラダの『不調』の仕組みは、単純に、血液、リンパ液、組織液、これら体液の汚れや溜まったゴミ(老廃物、有害物質)の排出(排泄・発汗)不足です。全身の各器官を循環する体液が汚れて、ゴミとして各器官組織に溜まると、そこで炎症・病変が起り、痛み・病気が発症します。これが痛みや病気、カラダの『不調』の仕組みです。

TVやメディアでは、病気が死(結果)をおどろおどろしく伝えられ、専門家、有識者の先生方が難しく説明されますが、カラダの60%を浸している体液の汚れ、これが、痛みや病気、カラダの『不調』の原因です。体液をキレイに保つ方法は、体液の循環、流れを良くする事、つまり、血流・血行を良くする事です。健康的で若々しく保つ為には、

血流・血行を良くする事、ただ、それだけです。

あいuraが激推しする、美容・健康法は、『天然塩』を使います。この減塩の世の中で、敢えて『塩』を使う、その最大の理由・メリットは、『塩』の主成分である必須ミネラルの塩化ナトリウムの働きにより、血液量が増え、血流、血行が改善されるからです。ただ、その結果、血圧も上昇します。しかし、『天然塩』の黄金比率的なミネラルバランスにより、血圧上昇のリスクも抑える働きがあります。

母なる海の恵みである『天然塩』が持つ、黄金比率的なミネラルバランスは、母のお腹の中で誕生まで育つ羊水のミネラルバランスとほぼ同じだという神秘。健康・美容を追求する上で、『塩』という可能性に深みを与えてくれます。

ミネラルリッチなカラダを目指して、『天然塩』を是非お試し下さい。